これよりドン松五郎が一言、人間諸君にごあいさつ！

ご静粛に！

吾輩は犬である。その名はドン松五郎。
人語を喋れる、犬の中の犬一匹……
3月春休み、さあ世間さま、ご用心！

1985年9月30日 日生会館にて

井上ひさしが眉間にシワして考えた。

さしもの直木賞作家も驚いた。ドン松五郎の秘かな挑戦を最初に気づき、世に知らしめた彼だが、その暴走ぶりと世間の混乱の間に立って、大いに行く末を案じだした!?

青島幸男が笑いをこらえて頑張った。

ドン松五郎の世直しを手伝うつもりが、人と犬との大逆転に発展するとは!?いかに世のため犬のためとは言え、くだんの冗談好きの政治家も、ことの収拾に困惑顔…。

たじろぐ人間たちを横目に1000余匹の犬たちが大暴れ！

犬族を代表して人間社会を大混乱させるドン松五郎。その恋人のお銀、ボスのキング、などあらゆる種類の犬たちが大活躍。さしずめ、人間でいえば〝世界各国のスター、夢の競演〟といったところだ。彼らに付いた「南極物語」のドッグトレーナー、宮 忠臣もさすがに汗だくの大奮闘。1000余匹の仲間をひきつれて、ドン松五郎が人間たちのハナを明かすべく巻き起こす逆転ドラマとは何か!?乞、ご期待！

原作●井上ひさし（新潮文庫・刊）
企画協力●青島幸男・青野 暉
監督●中田新一

ドン松五郎の生活

ドン松五郎
前田 吟
西村知美
中嶋義実
岡田嘉子
藤岡琢也
石橋蓮司
高城淳一
塩沢とき
小澤栄太郎
ハナ 肇
名取裕子
ほか犬優1000余匹

製作●石川 洋
プロデューサー●八木欣也
撮影●川上皓市／小林達比古
ドッグトレーナー●宮 忠臣
音楽●川崎真弘（FROM華蓮館）
朝川朋之
サウンドトラック盤●東芝EMI
東和プロダクション
プロジェクト・エー共同製作
カラー作品
東宝東和提供

TOWA
DOLBY STEREO

犬のオツオトにご用心！

さあ大変！イヌが言葉を喋りだした…！

「世間さまに物申す！」サスガの人間たちも驚いた…！

いま、信じられないほどにユニークな映画の登場です！

大事件 発生!! ドン松五郎の一声で 1000余匹の仲間たちが立ちあがった！

突然、お宅の犬が喋ったら……あなた、どうしますか!? ——学校でイジメられている子は親友が出来たといって喜ぶでしょうが、犬の前ではもう、ウソもつけない、悪さもできない、と犬を避ける〝愛犬家〟もいるのでは!? 実はいま、正真正銘、ことばを〈喋る〉犬がいます。その名もドン松五郎。彼の一言で、1000余匹の仲間たちが立ちあがり、ここぞとばかりに大暴れ。かくして人間たちはタテマエ崩されて、欲と得との大混乱と相成りました。

世間のタテマエ崩れ去り——世紀の逆転ドラマが始まった！

実はこの騒動、犬たちが身勝手な人間社会のハナを明かすべくして起こしたのです。ただただ驚きおののく人間たちを横目に、いまや犬は、わが世の春！というわけで、長年のイヌがヒトに仕える関係が根底からひっくり返りました。そんなとき、ドン松五郎と彼の命の恩人・圭子に国家転覆を企てる誘拐犯の魔手が…。ヒトに負けじとイヌたちが、さらにハリキリはじめます。コトはますます大きくなるばかり——世の中いったい、どうなるでしょう!?

■ヒトとイヌとの間に立った **井上ひさし**と**青島幸男** 両氏の揺れ動く胸中を探る。

〈井上氏の場合〉「犬が喋れる／という重大な真相をいち早くお知らせした私ですが、果たしてよかったのかどうか…。この混乱にどう決着をつけるか、皆さんも私と一緒に考えて下さい。」

〈青島氏の場合〉「もう人間だけが我が物顔でこの世を闊歩する時代は終わった／皆さんが驚きあきれて、こんな大騒動になるのもわかりますが、あまりとり乱すのはみっともないですよ。」

ドン松五郎の生活

TOWA

DOLBY STEREO

東和プロダクション、プロジェクト・エー共同製作／カラー作品

ドルビー・ステレオ方式上映／東宝東和提供

3月〈春休み〉ロードショー

歌舞伎町 新宿アカデミー (202) 0141